

特別養護老人ホーム まごころ館四街道 入居者預り金管理規程

(目的)

第1条 この規程は、特別養護老人ホームまごころ館四街道（以下「ホーム」という）の入居者に係る金銭等の管理について、必要な事項を定めるものとする。

(管理の申出)

第2条 入居者の所持金については、本来、本人が管理すべきものであるが、本人が金銭等を管理することが困難な場合には、入居者または家族もしくは身元引受人（以下「家族等」という。）からの依頼により、ホームとの合意を以って、ホームにおいて金銭等を管理するものとする。

- 2 前項の依頼があったときは、依頼書（様式1-1）を徴する。また、入居者または家族等から自署した現金依頼書（様式1-2）を徴するとともに、職員が自署した現金受領書（様式1-3）を発行するものとする。
- 3 ホームは、入居者または家族等から委任状（様式1-4）を徴し、その委任に基づき、必要な出納事務を行うものとする。
- 4 ホームがお預りする現金に関しては、10万円を限度とする。

(保管責任者)

第3条 入居者預り金の管理は、善良なる管理者の注意をもって次の各号に掲げる体制により管理するものとする。

- (1) 施設長を管理責任者とする。
- (2) 事務長を業務担当責任者及び印鑑管理者とする。
- (3) 事務員を出納責任者及び預金通帳管理者とする。
- 2 預金通帳及びこれに係る印鑑は、別々に鍵のかかる場所に保管しなければならない。
- 3 入居者預り金に入出金があった場合には、出納責任者はその都度、現金については現金出納簿に、預金（個人別通帳）については個人別預り金台帳に金額を記帳して管理しなければならない。
- 4 業務担当責任者は、毎月末に現金出納簿及び個人別預り金台帳を整理して入居者預り金台帳を作成し、同表に記載された金額が現金残高及び預金残高の合計額に一致することを確認のうえ、翌月10日までに施設長に報告しなければならない。
- 5 施設長は業務担当責任者から報告のあった入居者預り金台帳を精査のうえ、保管管理しなければならない。

(保管方法等)

第4条 金銭等の保管は、個人別の事務所お預り金明細を作成したうえ、入居者ごとに仕分けして、保管するものとする。

- 2 個人別の事務所お預り金明細にはその収支状況が明確となるよう領収書等も合わせてこれを保管するものとする。
- 3 計算上の残高と、実際の残高を照合し、差が無いことを確認する。万が一差が生じることがあれば、直ちに原因を究明するものとする。

(管理の解約)

第5条 退去の場合または入居者もしくは家族等から管理の解約の申出がある場合は、金銭等引継書（様式1-5）を取り交わすものとする。

(報告)

第6条 施設長は、毎月収支状況及び収支残高を入居者又は家族等に報告するものとする。

(管理状況の開示)

第7条 ホームは、入居者または家族等から金銭等の管理状況の開示を求められた場合は、速やかに対

応するものとする。

(個人情報の保護)

第8条 ホームの職員は、金銭等の管理業務遂行上知り得た入居者の個人情報を漏らしてはならない。

付 則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

施設長	事務長	事務員

依 頼 書

平成 年 月 日

特別養護老人ホーム まごころ館四街道 施 設 長 様

入居者氏名 _____ 印

家族等氏名 _____ 印

(続柄) _____

下記の金銭等の管理を依頼します。

記

品 名	数量または金額	摘 要

現金依頼書

平成 年 月 日

特別養護老人ホーム まごころ館四街道 施設長様

入居者氏名 _____

下記の金額を預り金として依頼します。

¥ _____ 円

現金受領書

平成 年 月 日

入居者 _____ 様

特別養護老人ホーム まごころ館四街道
施設長 _____

受領職員名 _____

依頼していましたが下記の金額を確かに受け取りました。

¥ _____ 円

施設長	事務長	事務員

委 任 状

私は、特別養護老人ホーム まごころ館四街道 施設長を代理人と定め、下記の事項を委任します。

記

- 1 医療費の支払い
- 2 日用品・嗜好品など臨時的な支出に伴う支払い
- 3 その他、日常生活・特別行事等において必要とされる支払い

平成 年 月 日

特別養護老人ホーム まごころ館四街道 施設長 様

入居者氏名 _____ 印

家族等氏名 _____ 印

(続柄) _____

金銭等引継書

平成 年 月 日

(引渡者)

特別養護老人ホーム まごころ館四街道 施設長 _____ 印

(引受者)

入居者氏名 _____ 印

家族等氏名 _____ 印

続柄 _____

下記のとおり、入居者 _____ にかかる金銭等の引き渡しをし、
引き継ぎを受けました。

記

品 名	数量または金額	摘 要

※1 二通作成し、引渡者、引受者各々一通を保管する。